



青森県感染症発生情報 (2023年第6週)

I 第6週の発生動向 (2023/2/6~2023/2/12)

1. インフルエンザについては、三戸地方+八戸市保健所管内と上十三保健所管内で**警報**が継続しています。
2. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状態です。

II 第6週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科																
インフルエンザ	82	6.31	111	7.93	470	31.33	34	4.86	386	42.89	5	0.83	1088	17.00	91	
小児科	RSウイルス感染症	1	0.13					2	0.40				3	0.07	-2	
	咽頭結膜熱	1	0.13			2	0.20						3	0.07	-2	
	A群溶血性連鎖球菌咽頭			6	0.67	1	0.10	1	0.20	1	0.17	1	0.25	10	0.24	7
	感染性胃腸炎	59	7.38	86	9.56	111	11.10	72	14.40	44	7.33	2	0.50	374	8.90	-20
	水痘														-7	
	手足口病	1	0.13											1	0.02	1
	伝染性紅斑														0	
	突発性発しん					7	0.70	1	0.20	1	0.17			9	0.21	-3
	ヘルパンギーナ														0	
流行性耳下腺炎														-2		
眼科																
急性出血性結膜炎															0	
流行性角結膜炎															0	
基幹																
感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0	
クラミジア肺炎															0	
細菌性髄膜炎															0	
マイコプラズマ肺炎											4	4.00	4	0.67	1	
無菌性髄膜炎															0	

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓



破傷風 (五類感染症 全数把握)

破傷風は、破傷風菌 (*Clostridium tetani*) が作る毒素によって引き起こされる神経疾患です。破傷風菌は、土壌などの環境に広く分布し、傷口から体内に入り、傷の中で増殖し、毒素を産生します。

潜伏期間は3~21日(平均10日)で、筋肉のこわばりとけいれんが起こり、治療が遅れると死亡することがあります。

全国では例年100人程度、青森県では例年0~2人が報告されています(図)。2023年は第5週に1人の報告がありました。

予防には、農作業などの際に傷口に土が付着しないようにすることやワクチン接種が重要です。

定期予防接種を確実に受け、定期接種が未接種、あるいは接種歴が不明の場合は、積極的にワクチン接種を検討しましょう。

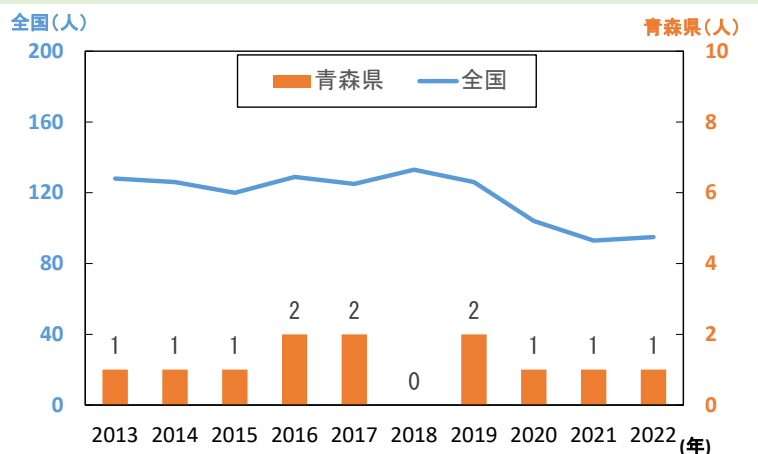


図: 青森県及び全国における破傷風患者報告数推移 (2013~2022年)



○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ [破傷風 \(厚生労働省 HP\)](#)

🔍 破傷風 厚生労働省 検索

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：三戸地方1人、五所川原1人 (2023年計：8人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）：八戸市2人 (2023年計：3人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）：弘前1人 (2023年計：2人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2022年第51週～2023年第6週）

- ・第6週の患者報告数は1088人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは935人【A型：933人、B型：2人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名 \ 週	51	52	1	2	3	4	5	6
東地方+青森市	77	58	23	30	40	24	39	82
弘前	5	14	46	79	114	102	98	111
三戸地方+八戸市	50	25	83	134	201	302	466	470
五所川原	2	4	6	5	12	3	14	34
上十三	11	14	34	70	132	225	378	386
むつ		5	17	61	14	14	2	5
合計	145	120	209	379	513	670	997	1088

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名 \ 週	51	52	1	2	3	4	5	6
東地方+青森市	76	57	23	28	38	24	37	80
弘前	5	14	45	79	114	102	94	111
三戸地方+八戸市	46	23	73	114	151	246	388	387
五所川原	2	4	6	5	12	3	14	34
上十三	11	14	34	66	117	209	328	318
むつ		5	17	54	12	12	1	3
合計	140	117	198	346	444	596	862	933

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名 \ 週	51	52	1	2	3	4	5	6
東地方+青森市				2	2		2	2
弘前			1					
三戸地方+八戸市								
五所川原								
上十三								
むつ								
合計	0	0	1	2	2	0	2	2

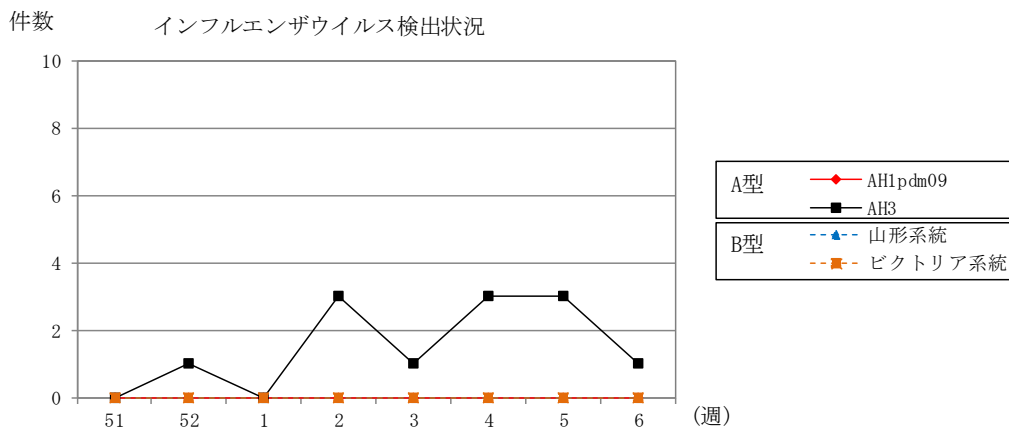
年齢区分別(人)

年齢区分 \ 週	51	52	1	2	3	4	5	6
～5ヶ月	1		2	1	1	2	6	8
～11ヶ月		1	2	9	7	4	7	7
1歳	2	1	2	12	15	11	24	41
2歳	2	3	6	18	21	21	50	30
3歳	1	5	9	24	35	37	44	58
4歳	8	8	9	27	35	41	50	82
5歳	13	15	9	34	44	50	70	67
6歳	22	8	5	18	49	55	68	76
7歳	16	12	6	8	30	53	77	89
8歳	14	6	7	11	25	44	66	58
9歳	9	7	5	7	23	31	68	49
10～14歳	38	24	29	40	91	158	265	300
15～19歳	6	5	21	37	37	69	74	69
20～29歳	3	9	52	56	26	12	21	31
30～39歳	5	6	15	31	34	28	40	40
40～49歳	3	5	10	17	23	30	26	42
50～59歳	2	1	6	10	6	10	10	10
60～69歳		1	8	12	6	2	11	14
70～79歳		2	3	4	1	11	11	12
80歳以上		1	3	3	4	1	9	5
合計	145	120	209	379	513	670	997	1088

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2022年		2023年						直近5週間 合計	2022/2023 シーズン 合計
		51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週		
提出検体数		0	1	0	3	1	3	3	1	11	14
A型	AH1pdm09									0	0
	AH3		1		3	1	3	3	1	11	12
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		0	1	0	3	1	3	3	1	11	12

注）2022/2023シーズンは2022年第36週（9/5～9/11）～2023年第35週（8/28～9/3）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2023年第3週～2023年第6週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人				
4		梅毒1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人		バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人	
5		破傷風1人	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人			
6		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症2人			

・第5週に八戸市保健所管内で劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人の届出がありましたので、追加しました。

VIII 結核(二類感染症)（2023年第3週～2023年第6週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
3	2	1				
4	2					
5		1				
6			1	1		

Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2023年第1週～第5週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	サル痘
累積報告数	940	1	94	5	1	50	6	1	1	10
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	2	34	4	5	2	126	1	35	11	148
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	5	42	10	84	65	2	26	2	166	14
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類				
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	薬剤耐性アシネトバクター感染症				
累積報告数	1113	18	6	11	44	1				

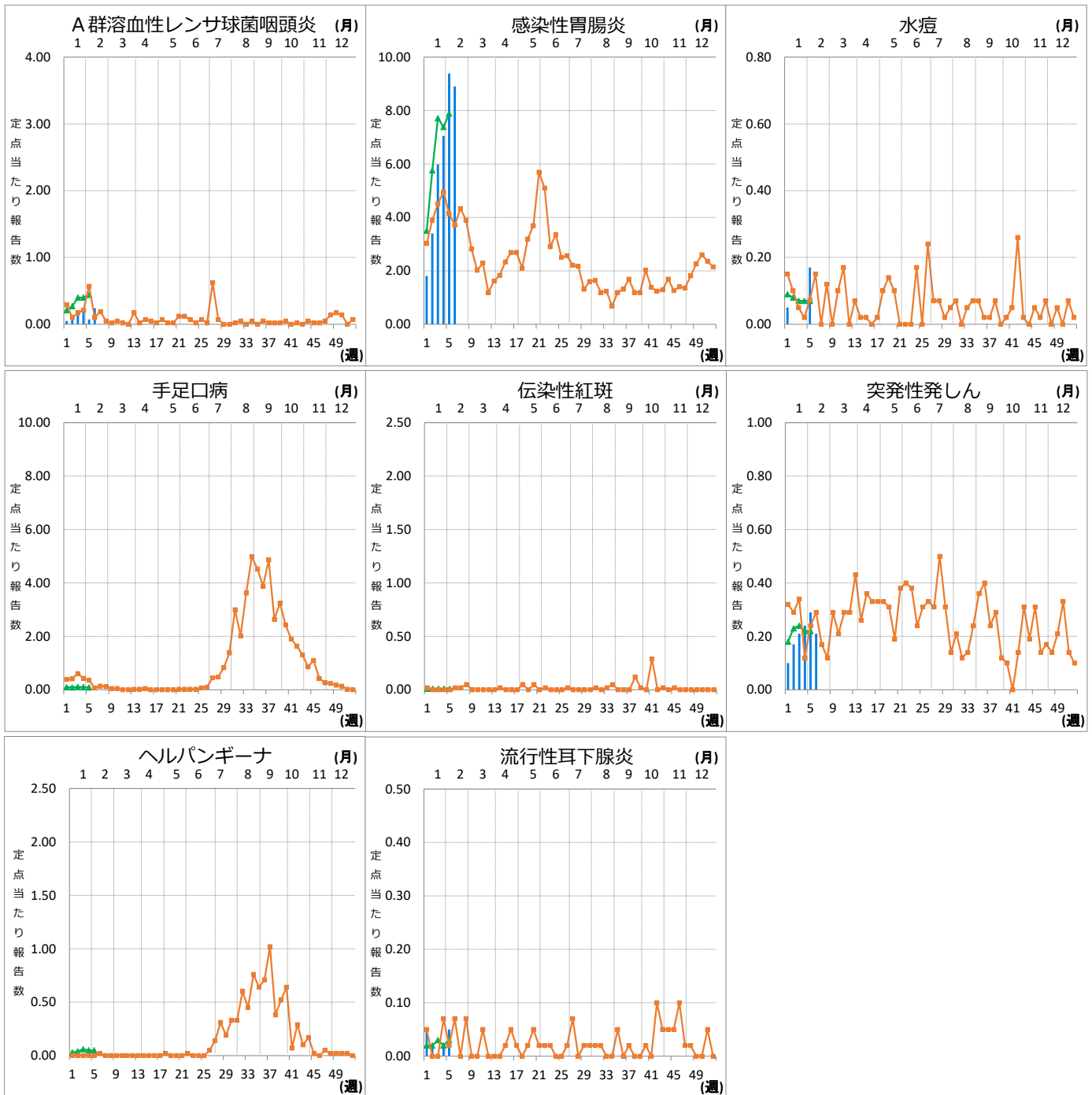
青森県（2023年第1週～第6週までの累計）

分類	二類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	8	3	2	1	3	1	1	1

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2023年第6週、ただし全国は前週）

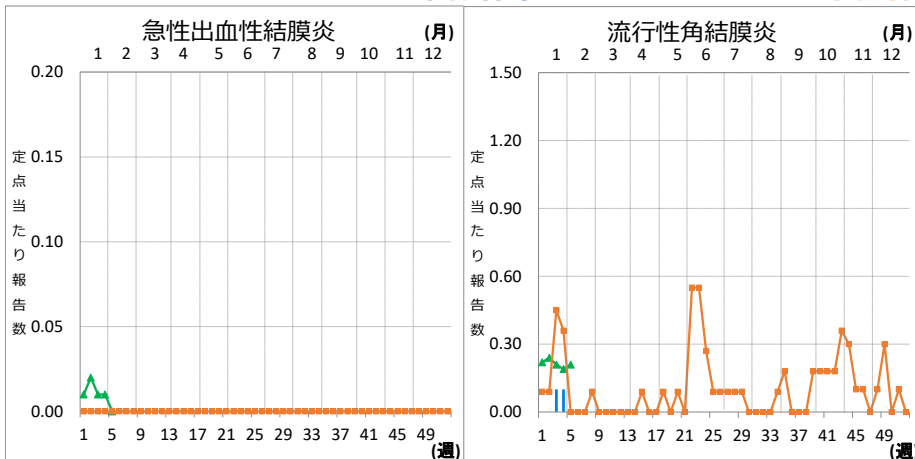
グラフの説明 ■は2023年青森県、■は2022年青森県、▲は2023年全国





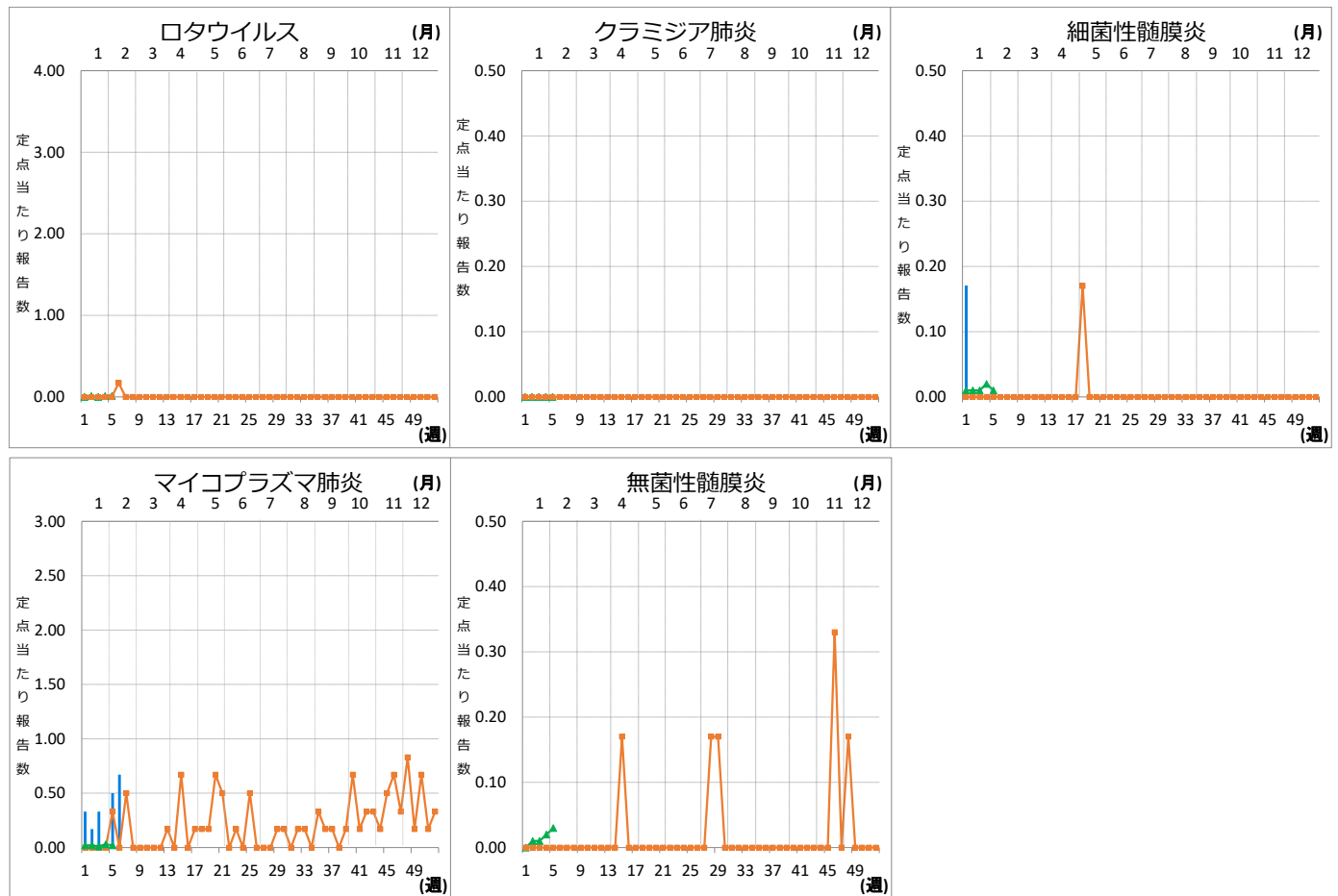
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2023年第6週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2023年青森県、■—■は2022年青森県、▲—▲は2023年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2023年第6週、ただし全国は前週）

グラフの説明 〇—は2023年青森県、■—■は2022年青森県、▲—▲は2023年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2023年第6週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第6週	介護・老人福祉関係施設	10	青森市保健所
	児童・婦人関係施設等	12	上十三保健所

2023年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月		2月		計 (施設別)		
		1週	2週	3週	4週		5週	6週
介護・老人福祉関係施設	件数	1	1	0	0	0	1	3
	発症者数	9	16	0	0	0	10	35
児童・婦人関係施設等	件数	0	1	2	2	2	1	8
	発症者数	0	12	36	54	34	12	148
障害関係施設	件数	0	0	0	1	0	0	1
	発症者数	0	0	0	26	0	0	26
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	2	2	3	2	2	12
	発症者数	9	28	36	80	34	22	209